

白河市にて30年2月に開催

# 安全衛生スタッフ向け リスクアセスメント実務研修

中央労働災害防止協会では、リスクアセスメント及び労働安全衛生マネジメントシステム（OSHMS）の企業への導入を積極的に支援しています。

リスクアセスメントは、労働安全衛生法の改正が平成18年4月1日より施行されており、その中の柱として、リスクアセスメントの実施が企業に対して努力義務化されています。

## ◆ 日程

平成30年2月6日（火）

## ◆ 料金

会 員※ 25,710円

一 般 30,860円

### 中小規模事業場割引サービス後料金

会 員※ 15,430円

一 般 18,520円

※白河労働基準協会及び中災防賛助会員事業場所属の方

## ◆ 会場

白河市産業プラザ人材育成センター

白河市中田140 TEL 0248-22-3512

## ◆ 内容

リスクアセスメントの考え方、原則的な実施方法、仕組みづくり等についての基本が分かります。

## ◆ 対象者

リスクアセスメントを導入、実施する際に、中心的な役割を果たす安全衛生スタッフ、担当者の方

## ◆ 本研修を修了した方

厚生労働省通達（平成12年9月14日付基発第577号）のリスクアセスメント担当者研修を修了したことになります。

## ◆ 定員

40名

## ◆ カリキュラム

※都合により変更する場合があります。

時間	内 容	
9:00～ 9:20	受付	
9:20～ 9:30	開講、オリエンテーション	
9:30～ 11:00	講義 OSHMSにおけるリスクアセスメントの目的と意義 ①OSHMSの概論 ②リスクアセスメントの基本	休憩
11:10～12:00	講義 リスクアセスメントの実施 ①RAの見積りの方法 ②リスク低減のための優先度の設定（評価）	昼食・休憩
12:50～13:30	演習 リスクの見積り、評価	
13:35～14:35	講義 リスクアセスメントの実施（続き） ①対象の選定 ②情報の入手 ③危険性又は有害性の特定 ④リスク低減措置の検討・実施	休憩
14:45～15:45	演習 危険性又は有害性の特定、見積り、優先度の設定、低減措置	休憩
15:55～17:05	講義 リスクアセスメントの導入から運用まで ①導入スケジュール ②実施手順書の作成 ③実施体制・教育 ④RAとKY活動 ⑤工夫が必要なRA ⑥リスクの管理	
17:05～17:15	総合質疑、修了証授与、閉講	

主催 中央労働災害防止協会 東北安全衛生サービスセンター

協力 一般社団法人 白河労働基準協会

**研修会受講申込書**  
中央労働災害防止協会 (平成29年度)

◎ 太枠内は必ず全てご記入ください。

開催日	安全衛生スタッフ向けリスクアセスメント実務研修(白河会場)		2月6日(火)
フリガナ		業種記号	☆1
事業場名 (参加者の所属事業場)		事業場規模 <small>(✓)をご記入ください</small>	<input type="checkbox"/> 50人未満 <input type="checkbox"/> 50~99人 <input type="checkbox"/> 100~299人 <input type="checkbox"/> 300人以上
所在地 <small>(✓)をご記入ください</small>	<input type="checkbox"/> 勤務先 <input type="checkbox"/> 自宅 〒 -	中災防会員の場合は会員番号をご記入下さい。 会員番号 白河労働基準協会会員について チェックをお願いします。 <input type="checkbox"/> 非会員 <input type="checkbox"/> 会員	
参加者	フリガナ	所属・役職	年代 <small>(✓)をご記入ください</small>
	氏名		<input type="checkbox"/> 10代 <input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代 <input type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代以上
	男・女	(TEL)	(FAX)
	フリガナ	所属・役職	年代 <small>(✓)をご記入ください</small>
	氏名		<input type="checkbox"/> 10代 <input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代 <input type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代以上
	男・女	(TEL)	(FAX)
	フリガナ	所属・役職	年代 <small>(✓)をご記入ください</small>
	氏名		<input type="checkbox"/> 10代 <input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代 <input type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代以上
	男・女	(TEL)	(FAX)
※ 参加者が1名でかつその方が連絡担当者の場合は記入不要です。参加者が複数名いる場合、参加者と連絡担当者が異なる場合は必ずご記入ください。			
連絡担当者	フリガナ	所属・役職	
	氏名		
	TEL	FAX	Email
<p>該当箇所の□にチェックマーク(✓)をご記入ください。 ※チェックマーク(✓)がない場合、発行しません。</p> <p>・参加費について 月 日に合計 円を振り込みます</p> <p>・請求書について <input type="checkbox"/> 希望しない <input type="checkbox"/> 希望する (請求書宛名(事業場名と異なる場合): )</p> <p>・領収書について <input type="checkbox"/> 希望しない <input type="checkbox"/> 希望する (領収書宛名(事業場名と異なる場合): )</p>			

**申込方法** 参加申込書に必要事項をご記入の上、ファクシミリでお申込み下さい。受付後、受講票を返信致します。

**受講料** 賛助会員 25,710円 一般 30,860円 受講料には、テキスト、資料代、昼食代、消費税を含みます。  
(中小規模事業場割引サービス後料金 賛助会員 15,430円 一般 18,520円)

**受講料のお振込先** 七十七銀行 県庁支店 普通預金口座 0046230  
口座名義 中央労働災害防止協会 東北安全衛生サービスセンター

注1: 受講料は、研修開催の一週間前までに上記口座にお振込下さい。振込手数料は貴社にてご負担願います。

注2: 申込みを取消す場合は、開催日を含め7日前から前日までは参加費の30%を、開催日当日は参加費の100%をキャンセル料としていただきます。

**※平成29年度中小規模事業場安全衛生活動支援事業による割引制度の利用について**

割引制度の利用を希望される場合は、以下の□にチェックマーク(✓)を記入してください。(制度の説明は次ページにあります)

割引制度の利用を希望する

2回目以降の利用の方は、労働保険番号を以下にご記入ください。

※ 労働保険番号

備考欄
-----

<個人情報について>

ご記入いただいた個人情報につきましては、当協会が責任をもって管理し、申込みいただいたサービスの的確な提供のために使用するほか、当協会が行う各種セミナー、出版する図書、コンクールへの応募勲奨、アンケートのご案内、その他公益的な観点からの情報の提供等に利用することがあります。

個人情報の二次利用に同意されない場合は、右の□にチェックマーク(○)をご記入ください。 同意しない

申込用紙の太枠内を全てご記入の上、FAXにてお送りください。

☆1 業種記号欄には、下記の業種分類記号をご記入ください。

記号	業種分類	記号	業種分類
A	農林漁業	K	運輸・通信業
B	鉱業	L	卸・小売業・飲食店・宿泊業
C	建設業	M	金融・保険
D	製造業(食料品等)	N	医療、福祉
E	製造業(繊維、衣服等)	O	教育、学習支援
F	製造業(化学・石油・ゴム)	P	洗濯・理美容・浴場
G	製造業(鉄鋼)	Q	廃棄物処理
H	製造業(非鉄金属、金属製品等)	R	自動車整備、機械等修理
I	製造業(機械関連)	S	その他の事業サービス業(建物サービス、警備、派遣等)
J	電気・ガス・熱供給・水道業	T	他のサービス業

#### 平成29年度中小規模事業場安全衛生活動支援事業による割引制度の利用について

常時使用する労働者の数が300人未満の労災保険適用事業場について、研修に参加される方の参加費の一部を割引するものです。

割引制度を利用する場合の参加費は、各研修の料金の欄に記載しています。割引制度の利用を希望される場合は、申込書の「割引制度の利用を希望する」にチェック(✓)を記入してください。

- ① **今年度、初めて割引制度を利用する場合**：直近の「労働保険概算・増加概算・確定保険料申告書(事業主控え)」(労働基準監督署の受付印が入っているもの)の写しを申込書に添付してご提出ください。  
**申告書に受付印がない場合は、「納付書・領収証書」の銀行等の領収印のあるものを添付してください。**
- ② **2回目以降も割引制度を利用する場合**：貴事業場の労働保険番号を申込書の所定の欄に記入していただくか、上記①と同じく「労働保険概算・増加概算・確定保険料申告書(事業主控え)」(労働基準監督署の受付印が入っているもの)の写しを申込書に添付してご提出ください。

なお、割引制度を利用して受講した場合、後日実施効果等の確認のためアンケート調査にご協力いただくことがあります。割引制度の利用において、不正または虚偽が判明した場合は、割引料金の適用を取り消し、正規料金を請求させていただきます。

問合せ先 中央労働災害防止協会 東北安全衛生サービスセンター  
〒980-0011 宮城県仙台市青葉区上杉1丁目3-34  
TEL022-261-2821 FAX022-261-2826  
営業時間 月曜～金曜 9:00～17:00 (土、日、祝祭日を除く)